

彼女がセパレートを

まとう理由

— 私のおじさんに捧げる性春色のセパレート —

現役JK陸上部員
「久城天音」は

未だキス止まりな彼氏への
欲求不満を募らせていた

連日の自慰行為を盗撮
していたアパート大家から

一方的な肉体関係を
結ばされる天音だったが

背徳的な快楽は欲求不満を
これでもかと満たし

更なる肉欲を求めている
天音は突き動かされる

ついにはおじさんと
浮気温泉旅行にまで
繰り出した天音は

流れに身を任せ続け
パisonナリティーである陸上すら
捨ててしまうほど快楽に溺れる

おじさんとのカンケイを
始めてから僅か数カ月で

天音の身体はもはや後戻り
出来ないほどおじさんへの
愛と情欲に塗れていたのである

その様子を彼氏に
見られていた事も知らずに……



でも旅行の時みたいなの
私服姿もまた
見てみたいねえ…♪

私にすごくえっち
私装着せたまんね♡

また新しい
私服探しておくね

おじさんが大興奮
しちゃうような
大胆なやつ…♡

あはあああつ
おおじさん激しすぎい…ツ♡

くほおおおつ
天音ちゃん可愛すぎるうツ!!

今日は家に帰さないっ
サルみたいに
ハメてやるう…ツ

きてきてえツ
おじさんスキい…ツ♡

可愛いツ
天音ちゃん可愛いっ♪

あつあつ
おじさあん…ツ♡



眠れない…

夜になると
いつもこうだ



セックス中は
全部忘れられるけど

現実に戻る度に
コータへの罪悪感に
苛まれる



彼の誘いを断ってまで
浮気旅行に行ったのに

今更何をと
思わずにはいられない

単に自分が罪悪感から
逃れたくて

おじさんを利用
してるとすら感じる…

切欠こそ脅迫から
始まった関係だったけど



最近コータの顔を
見てないな…

最後にデート
だったのはいつ
だったの…？

誰よりも最低なのは
継続を望んだ私自身

連絡もほとんど
取ってないし



胸騒ぎがするけど
何だか連絡が
取りづらくて――

ただ平静を装う
事しか出来ない
なんて...

女子更衣室

ねえねえ
天音ってばさあ

こーんなでっかい
おっぱいしてるから
当然だけど♡

…何か前よりも更に
おっきくなってるない!?

なーんか最近
ぐつとえろく
なつたよね♡

え…っ?

わかるゝ
それにタイムまで
絶好調だし!

ちよつともう
やめてよっ

ほんの少し
だけだし…っ

未だに爆乳成長
止まらないとか
ズルすぎ♡

やつぱり彼氏と仲良く
やってるんだあ♡

揉まれると大きくなる
って言うもんねー

おじさんと日課のように
セックスしてるなんて
絶対に言えない

旅行では勢いで
陸上捨てるなんて
言っちゃったけど…

…それでも私の
気持ちはおじさんに
振れている…

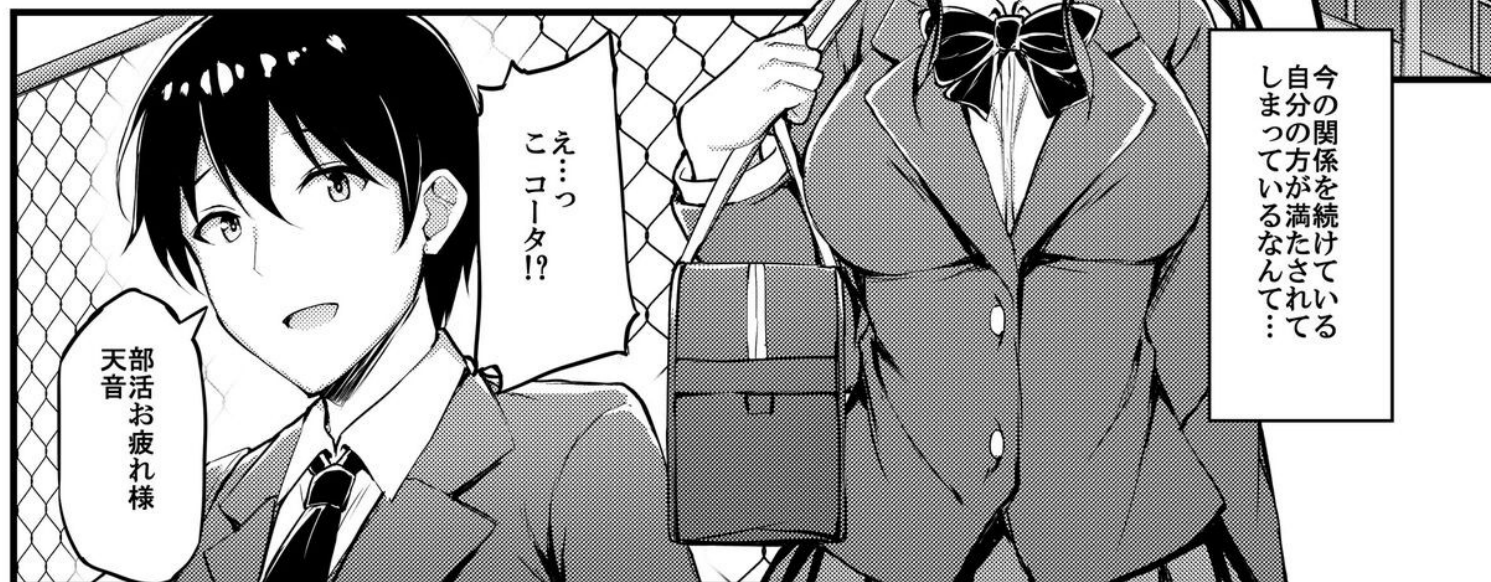
未だに罪悪感を
感じる中途半端な
自分が嫌になる…



おじさんとの関係を
断つ事はもう出来ない

コータに知られず
こんなぬるま湯な
関係を続けていたい

都合の良いすぎる考えに
嫌気がさしてしまふ
いつか話さないとい
けないのに…



今の関係を続けている
自分の方が満たされて
しまっているなんて…

え…っ
こコータ!?

部活お疲れ様
天音



どうしたの急に…
連絡もなしに待ってる
なんて珍しいよね…?

最近バイト忙しくて
時間作れなくてさ
久々に天音の顔見たくて
待ってたんだ



そうだったんだ
もうびっくりしたあ

よかった最近
会ってなかったけど
コータ元気そう…

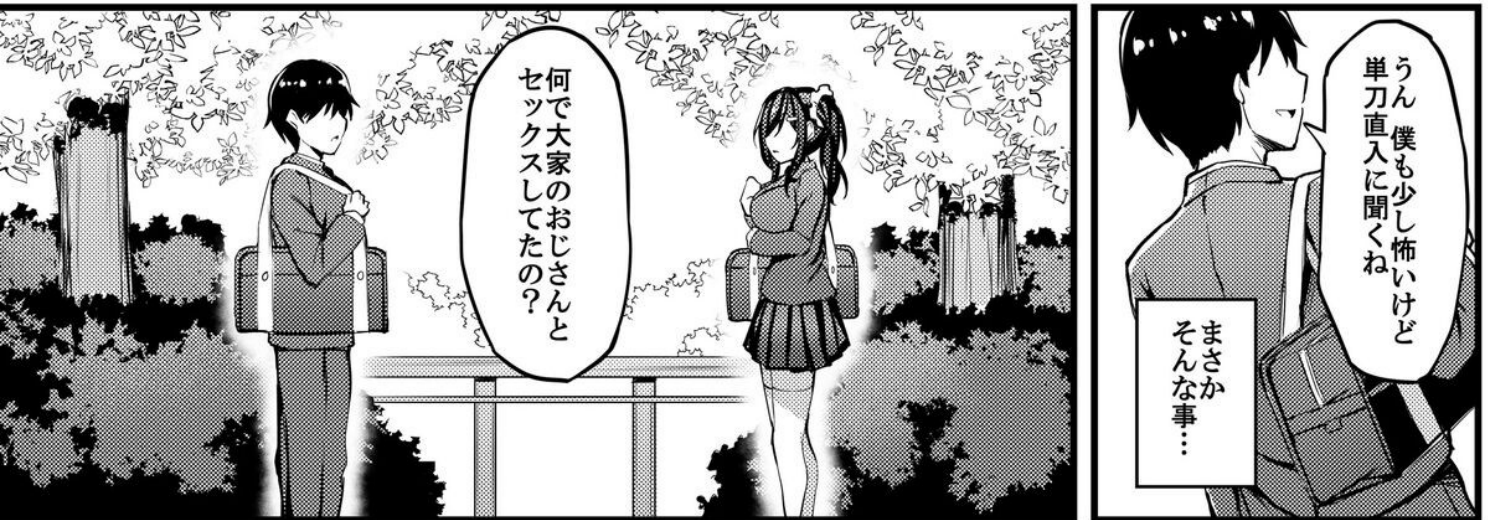
でもなんだか
いつもより雰囲気…

コータもバイト
お疲れ様だったね

ありがとう天音
でもバイトの方は
もう大丈夫だから

それより今から
少し付きあつて
くれるかな

とても大事な
話があるんだ





本当はすぐにでも
問い詰めたかった

でもこの関係を
壊したくなくて

怖くて言い
出せなかったんだ

話してくれるまで
待とうと思っただけど
やっぱりダメだった…

どういう事なのか
全部隠さずに
話して欲しい



本当は私の方から
打ち明けなくちゃ
いけないのに

結局私は
最後まで卑怯者だ…



いつか話さないとい
うも思っていたのに

唐突に終わりは
来てしまうんだ…



全部 話すね…



切欠は私の自慰行為を
盗撮され肉体関係を
結ばされた事だった

コータとはキス止まりで
欲求不満を溜めてた私は

倒錯的な快感を
知ってしまった



コータとデート中は
おじさんの命令で
パイプを挿れてた上に

ラブホに連れ込まれた
私は初めて自分から
生セックスを求めてしまった



処女まで奪われて
それでも平穏を
取り戻したけど…

一カ月付き合えば
解放すると言われ



自ら肉体関係を
再開してしまった

その快感が
忘れられず



異常な関係だけど
今はもう捨てられない

身体の繋がりが
心にも影響するなんて
思ってもなかった



ウソついてまで行った
浮気温泉旅行は
恋人のようにデートして

今ではおじさんといえるのが
当たり前になっている



この頃には
嫌悪感も薄れ始め

変な親近感すら
感じるように
なっていた

そんな事があつたなんて...

僕が奥手だった
せいで天音が...

悪いのは一度も
相談しなかった
私の方だよ

乱暴されたなんて
簡単に相談出来る
ものじゃ...っ

ソレに一瞬でも快感を
感じてしまった
後ろめたさがあったの...

身体目当てと
思わせたくないって
気持ちにはわかつてる

そそれは...っ

コータがえっちして
こなかったのは私を
大事に想ってるからだよね

私もそんなコータが
彼氏で良かったって
思ってたから

でもね ホントはもつと
身体を求めてくれても
よかったんだ

言い出せなかった
私も悪いんだけどね...

キスするのから
だったから

尚更私から
求めていいんだ
不安だったんだ





今からでも
遅くないよ天音
僕は…っ

ごめんなさい
コータ

私はもう
おじさんを
忘れる事が
出来ない…

そそれって
どういう意味…

ままさか
天音…

あの人が
好きって事…?



そう私は
おじさんが好き…っ！

最低な人だけど
どうしようもない人だけど

でも本当に好きに
なっちゃったの…!!



おかしいよ天音は！
何で好きだなんて…っ

私だってそう思う…っ

それでもおじさんを
嫌いにはなれないの…っ

ほ僕には天音の
気持ちかわからない…

酷い事されたのに
何で好きだ
なんて…っ

私もうどうして
こうなっちゃったのか
わからない……っ
自分でもおかしいって
わかってるのに……

もう
終わらせなきゃ……

そんなの本当の
「好き」とは言わない
だろう……っ

これ以上コータを
大切な人を
巻き込む前に……

少しでも打ち明けられた
今ならまだやりなおす
事だ……っ

コータ……

……ごめんなさい

ごめんなさい……

本当に
ごめんなさい……ッ

コータ……ッ

うく……っ
くそおおッ!!

……っ





とびきり可愛いくて
人懐っこいくせに

最初は言うまでもなく
天音ちゃんの身体
目当てだったさ…ッ

おじさんだつて
本当はね…ッ

仲良くなりたかったのは
嘘じゃないけど…ッ

こんな巨乳
セパレート姿
見せつけられて…

おかげで天音ちゃん
なつたんだから…ッ



色々酷い事して
後戻りできなく
なつて…ッ

ただ天音ちゃんの
身体に夢中なだけ
だったけど…ッ

困らせる事で構って
もらえるのが嬉しくて

いつの間にか
本気で奪いたいつて
思うようになった…!!

最低な事してるって
わかっていても

絶対天音ちゃんを
手に入れるって…!!

一方的に
好き勝手言って

こんな時でも
相変わらずだね
おじさんは…

ホント
おじさん
最低…っ

でも私だって
おじさんと同じ
くらい最低…っ

初めてえっちした時
気持ちいいって
思っちゃったんだから…っ

関係再開したのも
セックスで気持ち良
くなりたかっただけだもん…!!

身体目当てなら
私だって
同罪だから…っ

でもそんな困った事
言うおじさんがね

いつの間に愛おし
いって思えるようにな
っちゃったの…っ

あ 天音ちゃん…っ



天音ッ
好きだあ…!!

んあああつ
おじさあんっ♡

は激しすぎておまんこ
壊れちゃうよおッ♡

愛おしいなんて言われたら
おじさんもう止まれる
わけないだろう…ッ!!

おじさんのための
専用ランジェリー
だよね 天音…ッ

うん…ッ

うん うん…っ♡



いいよ…ッ
全部おじさんの
ものにしてえっ♡

だったらもう全部
おじさんのものに
していいよね…ッ!!

嬉しいよ天音ッ

くほおお…っ
おまんこがまた
ぎゅっって締まって…ッ

ちんぽが天音のものに
されてるみたいだ…ッ♡

もっと天音を
感じたい…ツ

ひゃああつ
おじさあんツ♥

子宮とちんぽで
何度もキスして
愛しあってるのが…!!

ほらほらっ
わかるかい天音…ツ

わかる…っ
わかるよお…ツ

えっちで厭らしいキス
いっぱいしてるう…ツ♥

おくひにもキスして
おじさあん…っ♥

くう…ツ
子宮が精子欲しがって
ぐっとな降りて来おう…ツ!!

そこっそこスキっ♥
いっぱいぐりぐり
してえ…ツ♥

ふほっ 甘えんぼな
天音も可愛い…ツ





こんなに愛してくれる
おじさんのためにも

もう迷わないから…

大丈夫
もう後悔しない

おじさんもだよ
天音…♥

おじさん
大好きだよ…♥

季節は立春

私もあと一カ月で
卒業式を迎える

コータとはあれ以来
別れたまま

また会った時何を
言えいいのかわからず
気まずいままだったけど

偶然廊下で
鉢合わせた事が
あった

こコータ…っ

あ天音…っ

隣にいる女の子は
誰だろう…

もしかして社会部の
後輩かな…？

先輩
行きましょう

えあつ
ちよつと待…っ

いいから早く

でも天音が…っ

いいから…っ

新しい彼女
かな…



卒業後
私はおじさんと
一緒になり

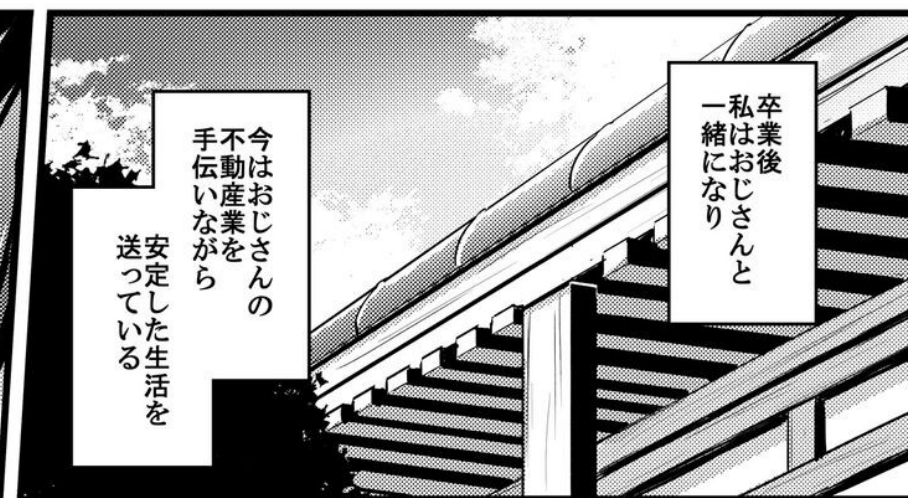
今はおじさんの
不動産業を
手伝いながら
安定した生活を
送っている

にも関わらず精力的に
求めて来るおじさんは
相変わらず

しばらくの間は
二人で過ごしていたけど

あれだけせがまれた
事もあり間もない内に
私は一児の母となった

お腹にはもう二人目が
いると言うのに
困ったものだ





時々テレビで
陸上の中継を見る
事がある

私にとって大事な
青春だったから
つついっ気になっってしまう



かつての同級生が
画面に映る度に

あんな未来も
あったのだからかと
想い馳せる事もある



でもそれは決して
後ろ向きな理由では
なくて…



今の自分を認めて
あげる事が出来ると

そう感じられるから



かつて自分がやった事への
戒めを感じるからこそ

失ったものと
向き合い続ける事

■ あとがき

2022年8月22日ようやく
電子サークルデビューを果たしました、Xeです。
長らく紙オンリーで活動していただけに
ちょっと大げさに言ってみました。

さて、2019年から始めた初オリジナル漫画
「彼女がセパレートをまとう理由」シリーズも
ついに本刊を以て完結となりました。
長らくお付き合いいただいた読者の方々には
この場にて深く御礼申し上げます。

そして恐らくですが、この締めくくりには
かなり賛否分かれる事を想像しています。
人によっては最後に期待外れを食らった方もいるでしょうし
NTRを美談にしているようで嫌悪感を抱く方もいるかもしれませんが
「おじさんに完落ち純愛END」が彼セパシリーズの終着点となります。

NTR系の漫画って大体結末がテンプレート化してるところがあり
「完堕ちサヨナラEND」「復縁するも公認 or 内緒で関係継続END」の
大きく2つに分けられるんじゃないかと考えています。
そういう意味で本作は、そこから少し違うNTR作品するつもりで描いており
少なくとも単なる完堕ちめは考えていませんでした。
(そのつもりならもっと酷い事したり、温泉回で他の客に輪姦させていたでしょう)

彼氏との決着をつけさせる以上ドラマパート多めの最終回となり
「薄い本的にどうなんだ？」と思うところもありますが
当初から誰か一人が不幸になる内容は考えてなかったのもので
少々歪な形であれど、それぞれ新たな道を進む形で決着となりました。
私の個人的な主観全開のシリーズでしたが
改めまして最後まで長らくお付き合いいただき、ありがとうございました。

ひとまず区切りのついた本シリーズですが、
実は次の新作題材はすでに決まっていたりします。
とは言っても漫画にしてみたい題材は複数あるので
どれを描き起こすかは勢い次第かもしれません。
「彼女がボーイッシュ…」の続編も試したいところですし、
あーもう、もっと早く漫画描けるようにになりたい…！

それではまた次回の新刊で！

発行：もふれん亭
発行日：2023/7

※無断転載、複製等
違法アップロード、ダウンロード禁止



彼女がセパレートをまとう理由

- MOFURENTEI Presents -